

VI 令和4年度「文化芸術による子供育成総合事業 出演希望調書(実演芸術)」

分野、種目(該当する分野、種目を選択してください。)

分野	伝統芸能	種目	演芸
----	------	----	----

申請区分(申請する区分を選択してください。)

申請区分	C区分
------	-----

複数申請の有無(該当する方を選択してください。)

複数申請の有無	有
---------	---

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当するものを選択してください。)

※複数申請の有無で【無】を選択された場合は、未記入で構いません。(グレーアウトされます。)

複数の企画が採択された場合の実施体制	公演の実施時期が重複しても、複数の企画を実施可能
--------------------	--------------------------

その他を選択した場合	
------------	--

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	とくていひえいりかつどうほうじんでんとうげいのこうりゅうねっとわーく 特定非営利活動法人伝統芸能交流ネットワーク		
代表者職・氏名	理事長 中坪眞		
制作団体所在地	〒 249-0005		
	神奈川県逗子市桜山8-16-46		
電話番号	046-871-9609	FAX番号	
ふりがな 公演団体名	とくていひえいりかつどうほうじんでんとうげいのこうりゅうねっとわーく 特定非営利活動法人伝統芸能交流ネットワーク		
代表者職・氏名	理事長 中坪眞		
公演団体所在地	〒 249-0005		
	神奈川県逗子市桜山8-16-46		
制作団体 設立年月	平成16年11月		
制作団体組織	役職員		団体構成員及び加入条件等
	代表理事 中坪 眞 理事 青木 祐太郎 理事 佐々木 宏一 理事 塩入 博仁		定款を参照ください
事務体制の担当	専任	本事業担当者名	村田翔太郎
経理処理等の 監査担当の有無	有	経理責任者名	中坪眞

<p>制作団体沿革</p>	<p>昭和43年から伝統芸能の一般公演をしたのち、昭和47年から、全国の中高生を対象に日本の伝統芸能芸術鑑賞会を開始。昭和55年小学校、子ども劇場、児童劇場、児童館などで小学生を対象にさらにその裾野を広げ、わんぱく寄席、学校寄席など伝統芸能で多く実績を残す。狂言鑑賞会では、和泉流、大蔵流諸家を中心に学校公演を行う。 平成16年11月1日 特定非営利活動法人伝統芸能交流ネットワーク 内閣府にて認証</p>		
<p>学校等における公演実績</p>	<p>沿革欄に記入したとおり、長年にわたって、学校での公演を行ってきており、文化庁事業としては下記の実績 平成19年度「本物の舞台芸術体験事業」 平成20年度「本物の舞台芸術体験事業」 平成21年度「本物の舞台芸術体験事業」 平成22年度「本物の舞台芸術体験事業」 平成23年度「次代を担う子どもの文化芸術体験事業」 令和3年度「文化芸術による子供育成総合事業」 平成19年 「わんぱく寄席」厚生労働省社会審議会児童福祉文化財に推薦 平成25年5月「わんぱく寄席」厚生労働省社会審議会児童福祉文化財に推薦</p>		
<p>特別支援学校における公演実績</p>	<p>都立志村学園など</p>		
<p>参考資料の有無</p>	<p>A</p>	<p>申請する演目のチラシパンフレット等</p>	<p>無</p>
<p>申請する演目のDVDまたはWEB公開資料</p>		<p>無</p>	
<p>※公開資料有の場合URL</p>			
<p>※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード</p>		<p>ID:</p>	
<p></p>	<p>PW:</p>		
<p>今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容のDVDまたはWEB公開資料</p>	<p>Aの提出が困難な場合</p>		
<p>※公開資料有の場合URL</p>			
<p>※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード</p>		<p>ID:</p>	
<p></p>	<p>PW:</p>		

公演・ワークショップの内容

【公演団体名 特定非営利活動法人伝統芸能交流ネットワーク】

対象	<input type="radio"/>	小学生(低学年)	<input type="radio"/>	中学生
	<input type="radio"/>	小学生(中学年)		
	<input type="radio"/>	小学生(高学年)		
企画名	おまちど〜！お笑いどんぶり「出前寄席」			
本公演演目 原作/作曲 脚本 演出/振付	<p>① 落語ってなんだろう？ 若手落語家が寄席の仕組みや簡単な歴史、高座、座布団など説明</p> <p>② 寄席囃子 三味線の師匠に合わせて太鼓など鳴り物を体験</p> <p>③ 児童生徒による発表</p> <p>④ 落語 中堅落語家(江戸落語または上方落語)爆笑落語など 休憩</p> <p>⑤ 色物 太神楽曲芸など</p> <p>⑥ 落語 座長(トリ真打)の描く落語(怪談話も)</p> <p>演出/構成 中坪眞 公演時間(90分)</p>			
著作権	<input type="radio"/>	制作団体が所有	制作団体以外が所有する事項が含まれる	(制作団体以外が所有する事項が含まれる場合) 許諾状況
演目概要	<p>笑顔を届ける『出前寄席』 今日はどうな落語か楽しみだな〜</p> <p>会場には寄席囃子が流れ、まもなく開演する「出前寄席」の開演を静かに待っている</p> <p>学校の玄関や廊下、には「出前寄席」のノボリ 廊下などには楽しみにしてきた「出前寄席」のポスター 一番太鼓が鳴りひびき、まもなく〇〇〇学校「出前寄席」開演を知らせる 続いて二番太鼓、出囃子に乗って落語家が登場。 楽しい寄席のはじまり はじまり</p> <p>①落語ってなんだろう？ 落語の解説 初めに落語、寄席、その簡単な歴史、落語家の修行について実演や体験を交えながら。</p> <p>② 寄席音楽(寄席囃子)の演奏 寄席で演奏されている寄席音楽は、長唄、常磐津、浄瑠璃、小唄、民謡、童謡、など多種にわたり、クラシックや、ジャズ、カントリーなど出囃子に用いる落語家もいる。楽器も、三味線、太鼓、締め太鼓、笛、鉦、ドラなどバラエティに富み、三味線のお師匠さんは、良い声も披露、上方の落語には話の中に、「はめもの」と言って音楽を入れて、話の効果を高める落語がいくつもあり、寄席囃子の演奏と、児童生徒が太鼓を演奏体験をしてみる</p> <p>③児童生徒による発表 ワークショップで練習した小唄、太神楽曲芸を発表します</p> <p>④落語 初めて落語を生で見の方にもわかりやすい落語を一席 休憩</p> <p>⑤色物 太神楽曲芸など 目で楽しむ芸</p> <p>⑥落語 一座の座長による落語(トリの芸) 爆笑落語か怪談噺かお楽しみに！ 江戸落語上方落語など</p>			

<p>演目選択理由</p>	<p>寄席は大がかりな舞台装置がなくても、一流の出演者であれば、内容の質を落とすことなく子どもたちの頭の中で想像して楽しめる芸です。</p> <p>また、落語のお客様は年齢の幅が広く、おじいさん・おばあさんと孫と一緒に楽しめ、共通の話題ができコミュニケーションを深めるきっかけになります。その特性を生かして、地域の方をまきこんで、お祭りのように賑々しく子どもも大人も一緒になって楽しんで頂ける内容です。</p> <p>地域にあるお祭りや、民俗芸能と一緒に公演することもできますので、大きなお祭りとして全体で楽しめる企画になります。</p> <p>「出前寄席」楽しかったね、あの落語のオチはどんな意味があったの？などで共通の話題で持ちきりになることがねらいです。</p>		
<p>児童・生徒の共演、参加又は体験の形態</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・落語のしぐさ・小唄を体験 ・太神楽曲芸の体験 ・方言で小唄作成 		
<p>出演者</p>	<p>落語 入船亭扇治、春風亭柳朝、入船亭扇里、桂文華、春風亭朝之助、瀧川鯉丸、笑福亭呂好 など 色物 丸一仙三、鏡味仙志郎 など おはやし 太田その など</p>		
<p>公演出演予定者数 (1公演あたり)</p>	<p>出演者: 4 名</p> <p>スタッフ: 2 名</p> <hr/> <p>合計: 6 名</p>	<p>機材等 運搬方法</p>	<p>積載量: 1 t</p> <p>車長: m</p> <p>台数: 1 台</p>

実施に当たっての会場条件	実施条件等確認書①をご確認ください。					
会場設営の所要時間 (タイムスケジュール)の 目安	前日仕込み	無	会場設営の所要時間		2	時間程度
	到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出
	8時30分	9時～11時	13時30分～15時	10分	15時～16時	17時
	※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時30分からの概ね2時間分程度です。					
児童・生徒の 参加可能人数	ワークショップ		1クラス～全員参加可			
	本公演		全員			
ワークショップ 実施形態及び内容	<ol style="list-style-type: none"> 1, 落語の解説 2, わかりやすい落語を一席ご覧頂きます 3, てぬぐいと扇子を使っていろんなものを見立ててみよう！ 落語ではてぬぐいを使って本を読むしぐさ、扇子ではお蕎麦をたべるときのお箸にみたてます。実際にてぬぐいと扇子を使って自分で考えて表現してみよう。 グループを作って何を見立てているのか発表しましょう。 4, 太神楽曲芸ワークショップに挑戦！ まずはバランス感覚を身につける練習から。 紙テープを半分に折って手のひらや頭の上に乗せて落とさないようにバランスをとります。 そのあと、30～40cmの棒(太鼓のバチくらいのもの)で、太神楽の基本となる投げ物の芸をみんなでやってみましょう。 5, 方言で小唄を言ってみよう！ 小唄をつくってみましょう。自分達の地域の方言で小唄を言おう 					
ワークショップ 実施形態の意図	<p>江戸時代から続く伝統芸能である太神楽曲芸を実体験して欲しい。 太神楽曲芸は江戸時代から続く伝統芸で寄席の番組では代表的な芸です。バチや鞆を投げる、傘で毬や升を廻す。今回はバランス芸のうちバチを投げる芸を皆さんで稽古します。初めはバチ一本から三本まで増やしていきます。2人で組になって演じ、お互い協力しあうことで、チームワークが生まれます。またバランスを感覚をつかみます。 地方に伝わる方言で小唄を言うことで、方言は残すべき文化の一つということを認識、自分たちの方言を大切にしたいという思いがあります。</p>					
特別支援学校での 実施における工夫点	学校と相談しながら進めていきます。					
実施可能時期	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。					

【令和4年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	K155	分野	伝統芸能	種目	演芸	ブロック	I/J	区分	C区分
公演団体名	[C区分]特定非営利活動法人 伝統芸能交流ネットワーク			制作団体名	特定非営利活動法人 伝統芸能交流ネットワーク				

① 会場条件等についての確認

項目	必要条件等							応相談
控室について	必要数 *	1室	条件					可
搬入について	来校する車両の大きさ台数 *		バン	1台	乗用車	1台		可
	上記車両について「応相談可」の場合、内容詳細							/
	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ		バン(幅2m 長さ4m 高さ1.8m)					可
	搬入車両の横づけの要否 *		要					可
	横づけができない場合の搬入可能距離 *		問わない					可
	搬入経路の最低条件		・できる限り階段のない経路が望ましい。 ・屋根のある経路が望ましい。					—
	理由		舞台道具が雨に濡れないため					/
	設置階の制限 *		問わない					—
	搬入間口について 単位:メートル		幅	1.5m	高さ	1.8m		可
WSIについて	参加可能人数	1クラス～全員参加可						可
	学年の指定の有無 *	なし	指定学年 *				—	
	所要時間の目安 単位:分	90分						可
本公演について	会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間		※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)」の目安を御参照ください。					/
	鑑賞可能人数		全員					可
	舞台設置場所 *		体育館のステージ上					可
	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル	幅	8m	奥行	4m	高さ	指定なし	可
	体育館の舞台を使用する場合の条件	舞台袖スペースの確保 *		要				可
		舞台袖スペースの条件 *		袖にできるだけ荷物が無い状態				可
		緞帳 *	要		バトン *	要		可
	遮光(暗幕等)の要否 *		不要		理由			—
	ピアノの調律・移動の要否 (調律費・移動費は経費対象外です)	指定位置へのピアノの移動 *		要		※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。		可
		ピアノの事前調律 *		不要				—
	フロアを使用する場合の条件	バスケットゴールの設置状況 *		格納されていれば可				—
	公演に必要な電源容量		30A		※主幹電源の必要容量			—
その他特記事項							応相談	

会場図面(表記単位:メートル)

搬入間口について	幅	1.5m	高さ	1.8m
搬入車両の横づけの要否		要		
横づけができない場合の搬入可能距離		問わない		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

